

# 平和委員会の存在と運動を県民に中に広めよう！

## 新たな理事会の役割をめざして

1月26日、第3回理事会が水戸市で開かれ、22名が参加しました。以下主だった事項について報告します。91年12月に再建された県平和委員会はその後10年間は1000名の会員拡大・組織強化に重点的に取り組んできました。01年ごろから「地域から平和運動を」合言葉に多くの成果を茨城の地に創り今日に至っています。県民一般の人に平和委員会の存在と私たちの訴えを目的・意識的に飛躍的に前進させる新たな段階にきています。

## <秋の平和行動のまとめ>

### 1. 宣伝カーによる全市町村への訴え

(1) 今年で3回目。5台の宣伝カーを配置。3年前は1台で全県を駆け巡ったが、5台で同時平行して訴えられ能率的だった。大枠で1日・1自治体の宣伝日であった。期間も1ヶ月でしたが、鹿行・北茨城など期間を過ぎてても連帯性を発揮し実施したことは大きなプラスだった。

(2) 駅頭・地域チラシ、ポスター、意見広告等の訴えがあるが宣伝カーによる効果はかなり大きい。今後重視していく必要がある。一斉宣伝だけでなく、その都度必要に応じたり、重点地域に宣伝カーを出せるようにする。そのためにも宣伝カーを常時使用できるよう準備を進める。ガソリン代も県で負担する方向で検討していく。

### 2. 米軍機くるな10・21市民集会

講師の話が判りやすく良かったと好評であった。参加者は約100名。安保条約・米軍基地問題等をどう取り組むかが今後の運動課題。と同時に闘っている所への支援を実施していく必要がある。教宣活動も重視していかなければならない。

### 3. 「9条の会11・3交流集会」

(1) 参加者を50名位と取り組んだが33名と少し少なかった。はじめての交流集会であったが参加者からは「よかった」の感想が出され「9条の会」の運動に大いにプラスとなった。

(2) 戦後60年の間に憲法9条改悪の危機は何度かあった。その度に国民・平和の力で阻止してきた。90年代からはじまった今回の「危機」に対して「9条の会」という市民的な呼びかけで全国的に運動が広がったのは始めての国民的経験である。3年半たった現在「9条の会」の運動を振り返り新たな前進を図っていく必要がある。

### 4. 「憲法9条ありがとう」12・8読売新聞意見広告

(1) 個人賛同者約1185名・1257口。団体賛同137団体。賛同者の内容をみると、会員の範囲内の取り組み、会員以外に働きかけて募った平和委員会、その両方の取り組みといろいろであった。(2) 広告内容は「ここ数年で一番いい」と評価は高かった。読売新聞掲載の賛否はあったが、改憲賛成の人が多いと見られる新聞への掲載は返って我々の考えを伝えるという意味から良かったと思われる。

## <県大会までの方針>

1. 08年度県大会とその準備のための会議をつぎのとおりとします。

(1) 県大会：5月24日(土) 午前10時～午後4時  
於：県立青少年会館大ホール

(2) 第5回常任理事会 (大会議案の検討)  
：3月5日(水) 午後1時半～5時

於：いばらぎコープ水戸本部  
第4回理事会 (大会提出議案決定)

：4月12日(土) 午前10時～午後4時  
於：いばらぎコープ水戸本部

### 3. 活動交流集会について

(1) 平和委員会の存在と私たちの運動を県民に理解してもらうために地域・県段階でどう取り組んでいけるか、新たな飛躍をめざして交流していく。

(2) 3月22日(土) 午前10時～3時

於 水戸市民会館301～303号

「茨城における平和運動と平和委員会」(仮題) でグループ別で集中討議。

## 4. 仲間づくりについて

(1) 各平和委員会の実情を踏まえ、相談して成果を上げたい。期間も充分とりたい、組織強化委員会で具体的に検討し5～6月位までの巾を取りたい。

.....

## 岩国市長選挙に応援を！

1/25号の「かわら版」号外で特集しましたが、岩国市民と市長は米空母艦載機の岩国基地での訓練反対を住民投票の圧倒的多数で決めました。しかし、政府・防衛庁はこの圧倒的な民意を補助金カットという「ムチ」で議会と一緒に圧殺しようとしています。井原前市長の集会挨拶のとおり「これは岩国だけの問題ではありません」。反対する岩国市民は必死になってたたかっています。茨城の私たちが黙ってみているわけにはいきません。具体的に支援カンパを募りたいと思います。緊急で申しわけありませんが、出来る範囲で各平和委員会がカンパを集めて頂ければと思います。

2月10日が投票日です。送金は事務局がしますので、投票日までに金額を事務局まで知らせてくだされば幸いです。

<b>平和かわら版</b>	No. 492
	月3回 発行 2008.2.5
平和新聞茨城版	
発行：茨城県平和委員会	
〒310-0912 水戸市見川5-127-281	
Tel/Fax 029-251-2806	
E-mail ibahei@amber.plala.or.jp	
	

# 霞ヶ浦に配備されている、パトリオットミサイルって？

## 1、新型ミサイルPAC3とは、どんなミサイルか

湾岸戦争やイラク戦争でテレビ画像に写されたアメリカのミサイルがパトリオットです。それが日本全国にも配備されています。たとえば、航空自衛隊霞ヶ浦駐屯地には第1高射群第3高射隊が配備されています。その他、第1高射群には入間・習志野・武山（横須賀市）の3ヶ所に配備されています。一つの高射群は4つの高射隊からなり、全国には4つの高射群があります。配備されているパトリオット2を今回パトリオット3に代えようということで、すでに入間・習志野・武山は終わり3月までには霞ヶ浦も終える計画です。

新しいミサイルは1発7億円もし、日本では軍事演習ができずアメリカで行うという代物です。

現在、日本全国に配備されている地对空ミサイル・パトリオットPAC2は、基本的には侵入してくる航空機を撃墜することを目的としています。新たに配備されるパトリオット・ミサイルPAC3は、落下してくる弾道ミサイルそのものを迎撃することを目的としています。PAC3「能力向上3型」として、あたかも「PAC2」を改善したもののようになっていますが、まったく違うミサイルといえます。パトリオット部隊には、発射台が5台配備されています。そのうち2台をPAC3用に改修します。さらに発射機（ランチャー）を改造して、「PAC2」の場合1発射機1発しか格納できませんでしたが、「PAC3」は1発射機に4発が格納できるようになりました。

ミサイル防衛の本質は、アメリカ本土防衛です。アメリカ政府でミサイル防衛を所管するミサイル防衛庁は、この計画の防衛対象を①アメリカ本土、②アメリカ軍、③同盟国、④友好国の順としています。ミサイル防衛は、レーガン政権におけるSDI構想以来、積み重ねてきたアメリカ本土防衛計画の一部といえます。そこには、軍産複合体もからみ、莫大な国防予算が使われています。世界で有数のミサイル技術保有している日本を「同盟国」として協力させているのが「ミサイル防衛」計画です。

## 2、石破防衛大臣も認める「無駄づかい」

新型ミサイルPAC3は、日米間で合意したミサイル防衛計画にもとづいて、発射された弾道ミサイルを目的地にむけて下降段階に入った最終段階で、迎撃するミサイルです。

ミサイルをミサイルで迎撃する、高速で飛来する弾道ミサイルを複数のミサイルそのもので迎撃して破壊する仕様となっています。このため、ミサイルの弾道そのものが硬く重いことから、射程が短く、20<sup>キロ</sup>程度といわれています。こうした点をふまえて、3年前に石破茂衆院議員（現防衛大臣）は、雑誌のインタビューに答えて「日本を防衛するためには、ハリネズミのように多数の基地に配備しなければ（完全に）迎撃することは不可能」、「（すべて配備するならば）財政的には天文学的な規模になる」と発言しています。また、「（効果的に迎撃するためには）民間地配備は不可欠」との新聞報道もあります。日常的に分散配備（＝機動展開）していなければ、迎撃体制をとることはできません。いいかえれば、日常的に街中をミサイルの移動訓練がおこなわれる事態を想定しなければなりません。

## 3、平和委員会に求められていることは

日本国憲法の平和原則を真っ向から踏みにじる集団的自衛権行使そのものがミサイル防衛計画であることを告発し、憲法を守り発展させる立場から「ミサイル防衛反対」の世論と運動を広げていくことが求められています。その軸になるのが、個人加盟で、安保条約破棄をきっかけして活動している平和委員会です。この立場から、数多くの学習運動にとりこんでいくことが平和委員会の役割だと思います。

（1/26 県平和委員会第3回理事会で千葉県平和委員会事務局長の紙谷敏弘さんに講演していただいたものを編集部でまとめさせていただきました）

## 明日の日本を背負う若者 成人おめでとう！

☆ **ひたちなか市では**、ひたちなか平和の会・9条の会・新婦人・年金者組合のみなさん8名が1月13日、文化会館前で「成人おめでとう」のチラシを250枚手渡しました。

☆ **結城市では**、ゆうき平和委員会・結城市職・9条の会のみんな10名が小雨の中文化センターアクロス前で600名の成人式参加者に500枚のチラシを配布しました。

☆ **鹿行地域では**、平和委員会も加盟する春闘実行委員会が3種類のチラシセットを5つの市会場でそれぞれ配りました。

・行方市文化会館前：	200枚	5名
・鹿嶋市勤労文化会館前：	340枚	12名
・銚田市総合運動公園：	200枚	6名
・神栖市文化センター：	600枚	10名
・潮来市中央公民館：	270枚	11名
	計1610枚	44名



パトリオットミサイルPAC3